滿洲日報

○報價目
每月收取八角代賣所及送報人并無分毫加增
○告白刊例
一行五號二十一字起碼登一日者每行二角每登十日行一角五分登月者每行每日一角登長年者價當面議從減
每張四百文

[illegible]市元百六吊[illegible]至六三吊二百
紅糧價錢五吊四百文至五吊
[illegible]市共上車三十餘輛
糧車共來七十餘輛
元豆六吊九百至六吊八百

一連紙　一連　一圓
一フールスカプ　仝　四圓
一中判洋紙　仝　二圓
一半紙　百枚　二十錢
一卷紙　四十枚綴　十四錢

一椅子　一圓五十錢以上四圓五十錢
一衣桁　三十圓以上三十五圓
一卓子　四圓五十錢以上十三圓五十錢
一卓子掛　六圓以上十二圓
一餅屏用戸棚　十圓五十錢以上十圓

一[illegible]　一枚[illegible]　四圓以上六圓五十錢
一長火鉢　八圓以上十一圓五十錢
一箱火鉢　二圓以上三圓五十錢
一宜德火鉢　一對　六圓以上九圓

Rates for Advertisement 20 cts. per line.
Payable in Advance. Postage Included.
The Manchuria Daily Report Office.
Newchwang.
Telephone No. 29.

料金　一ケ月以內[illegible]
一長期連揭減價面議
發行所　清國營口中盛街　滿洲日報社（電話二九番）

特別廣告

▲資本金貳千四百萬圓
▲積立金一千壹百五拾萬圓

本支店出張所
横濱　神戸　東京　長崎　大阪
倫敦　里昂　紐育　桑港　布哇
孟買　香港　上海　天津　北京
大連　旅順　奉天　芝罘　鐵嶺
電話　十番 支配人室　百八番 事務室

横濱正金銀行牛莊支店

日本郵船株式會社
瀛船出帆廣告
立神丸　六月八日長崎行
相模丸　六月五日　太沽、芝罘、仁川、釜山、長崎、門司、神戸行
乘船切符發賣は出帆前三時間マデ
未明出帆ノ分ハ前日午後五時マデ
營口代理店　旗昌洋行（電話二六番）

瀛船出帆廣告
秀吉丸　六月五日門司行
高取丸　六月六日門司行
萬成源丸　龍口定期
乘船切符は弊行にて發賣仕候
松茂洋行船舶部（電話五二番）

新荷着
スペシャルライト
朝日ビール、
廉價販賣仕候
滿洲一手販賣元
松茂洋行商品部（電話五二番）

大阪商船株式會社
營口瀛船出帆廣告
潮州丸　六月九日入港
代理店
ブツシユ兄弟商會
東營口公園地横
遠來洋行（電話二十三番）

宅洋行
啓者敝行專賣綿紗粗布綿絲布荷花標布東洋緞子紋緞子絨布手巾花巾洋胰火柴鐘表等類價值格外克己並且留賓價實以致敝行名譽日增前蒙官許在牛家屯設立鐵道運輸營業以便貴客就近辦理各項事宜於敝行推廣招徠之意愈覺著明所有華商賜顧本行專聘熟悉商情之華人宋厚田氏細心料理特周詳俾可面商一切事宜幸中外士商鑒其誠實無欺惠然賜顧曷勝榮幸之至
總司理人　田中賴之助謹白
電話（店一八三番）（住所五五番）
開設老爺閣街同盛德院內

東盛和
本號在營口創設二十餘年專辦出口餅油豆各等土貨進口棉紗布疋火柴洋麵糖煤雜貨發行並滙兌銀錢兼代客經理買賣租船裝運事宜營口東西處自建碼頭能泊輪船二艘棧房地方寬大凡船輪船裝卸貨物極爲利便囤貯油餅豆米麥更爲合宜兼置有輪船一艘名城多利能載重二萬担如有欲租船運貨及存棧貨物水脚棧租格外從廉　貴客賜顧請到小號面議是荷
總司理人　葉亮卿謹白

東永茂
機器油房在營口創辦油搾生意多年以本營業非祇做油房壹業及經理買賣雜貨布疋等物并代客莊運汽船配載事宜三井行與本店素稱交厚並與各南北客經理有年誠信相孚遐邇知之
正理事楊玉田　副理事金德魁
設在營口西北街路南

西義順
本號開設營口西街老爺閣前路南警乙第五號專管裝卸輪船上下各貨照料穩妥堆棧寬大凡中外士商賜顧者請認明招牌決不致悞
本主人敬啓

仁裕號
保險運各幇火輪船生意兼賣各幇洋什貨糧石等此佈
營口西大廟街路北警乙第十三號

丸三洋行分莊
啓者本行開設於元神廟街精工自造羊肚手巾東洋緊身洋式襪子以及各樣雜貨俱全無不精美價值格外從廉賜顧者請光臨本行面閱是幸
丸三洋行分莊謹啓

永順洋行
本行在東京開設三百餘年專辦布疋此次得大日本政府特許設運各色布疋手巾綢緞綿子法蘭絨等貨來埠發售顏色鮮明保險中國土布家機自染決不退色價亦格外公道官商光顧請駕臨本行面議
西北街　東櫃（電話九十五番）
西義順棧內　西櫃（電話九十八番）

代代木烟公司
本行專售　日本官造紙烟　星象牌（斯達）櫻花牌（撲科）百合花牌（利利）均已馳名內外茲特選上等烟料加工精製雙仙鶴牌（隆沽來福）清香撲鼻佳美適口而價值極廉　諸客欲請可向敝行或請至本行公司代理店西營口大德元採買無不致誤謹此廣告

遼河運輸同濟公司
本號經官准由營口包運東清遼河各埠車船貨物凡客商有運之貨寄交本號及各處分莊運送決無悞失如蒙　貴商光顧者請至本號面議特仰週知
東櫃開設　營口南永世街北斗洋行
西　營口西北街塘子胡同內

志岐組
木料棧
材料出售
啓者本棧開設鎭口永安街專售鴨渾兩江之各種木料品質精良價值格外從廉克已凡中外士商光面議願請到本棧

三井
電話
第六十六號
第九十一號
啓者本行開創在中外通商各埠已有年歷所售棉紗、棉布、火柴、煤炭糖、海參等各貨均皆物美價廉名馳遠近如蒙各商光顧請駕臨是荷

○發售新到洋白糖

倉庫部
今回倉庫所在地（青堆子精搗場上隣り河岸）の取扱所に電話を架設致し候間貨物の出入其他倉庫に關する一切の件は同所へ御照會被下度願上候
（電話百二十八号）

經理
○明治火險公司
本公司開立已久分行上海、香港、天津、各地方中外馳名一概章程仿英例一式遇事克已秉公以廣招徠有願保火險者請至本行面議

○發售日本白米

○東京水險公司
啓者本公司開設在三井洋行內已久實存資本百五十萬元、分行、新加坡、倫敦、孟買、天津、上海、香港、各地方中外馳名一概章程仿英例一式遇事克已秉公以廣招徠有願保平安、水漬、兵險者、請駕至本行面議

洋行
電話
第六十六號
第九十一號

周
鐵道遼河裕和盛運輸局
（電話八十一號）
在東營口西北街旗昌洋行對門
啓者本號向在日本長崎開設數十年并店在朝鮮國漢城仁川木浦旅順烟臺營口鐵嶺等處專賣中外雜貨疋頭食物器具酒烟代客報關裝船裝車今又承辦東清鐵道運輸局代客裝運貨物各車站均設分局格外周到不悞主顧
總司理主人　周鶴雲
運輸部主任　高嶺麟太郎
謹啓

廣告
大阪鐵田組支店開設
今度新に內地より技師及職工を備聘し土木建築一切の受負業務開設候に付大小に拘らす御注文の程奉祈上候
假事務所營口西北街高砂ホテル內
主任　鐵田米吉

繩叺莚販賣廣告
精々强勉仕候間不拘多少御注文奉願候尙は當地にて御入用之御方は南永世街三十七番地岩村眞鍬方へ御申越被下度候
大連市西通り二丁目四十三號地
東京　門倉出張所

關東玻璃公司
本公司自造各項玻璃器物貨色精工市價從廉光顧者請至營口永世街
第五號門牌便是

營口元神廟前
飯塚工程局材料部
（電話百三十五番）
弊局土木建築材料品の各產地と特約を結び廉價を以て多少に不拘賣却仕候間御引立の程奉希上候
一北海道產松大角材外種々
一石灰、石材、敷石、砕石、煉瓦等
一日本石炭數種

一、東清鐵道貨物取扱
一、貨物集配
一、瀛車貨物積卸シ
右は安全、速達、誠實、廉價を旨とし精々御便宜を計り申候間多少に拘はらず御出荷奉願候
關東都督府特許
營口西北街　丸重洋行（電話一八番）
牛家屯停車場構內（電話四六番）

廣告
今般元神廟街憲甲第二百三十號舊宅合名會社營口支店（澤龜）跡へ移轉仕り外來及入院患者の治療に從事致候此段謹告仕り候也
明治三十九年五月二十四日
酒井醫院　酒井榮次
（電話第一一九番）

青堆子
菅野玻璃廠
玻璃器什遠運必有破壞從價不廉茲本主人開辦玻璃廠特聘許多好手藝之人自造各樣洋燈罩子瓶碟等凡所有玻璃器什類一概發賣價值公道主顧不誤官商幸給顧光特告白
本主人謹白

營口
華盛通轉運行
專以代客運送各城貨物包裝火車格外價廉極其方便倘蒙諸君賜顧者請至本賑房面議可也
本行主人　李子鳴
執事人　蘇子方　楊兆豐
謹啓

東京電報

（六月四日發電）

●**兩陛下の御見舞電** 西班牙皇帝御遭難に付兩陛下より御見舞の電報を發せさせられたり

●**大島總督の出發期** 關東總督大島大將は來る八日頃東京出發山口に立寄京釜鐵道にて仁川に出で海路大連に向ふ筈

●**富籤律令の御裁可** 臺灣富籤律令發布の件は閣議にて可決御裁可を經たり

●**南洲翁墓前の奉告祭** 野津伊東井上上村海陸諸將の一行三日鹿兒島に於て南洲翁墓前に戰勝報告祭を爲す

●**臺灣とペスト流行地** 露國は臺灣を以てペスト流行地と認めたり

●**內田公使の赴任先** 外務次官に擬せられたる內田公使は墺太利公使に任命せらるべし

遼陽電報

（六月二日午後六時五十分發電）

●**遼陽知州の更任** 現知州何厚琦職を辭し前々知州たりし鮮俊英後任として來る是れには深き理由あるよし

北京電報

（六月四日發電）

●**稅關問題の落着** 北京の稅關問題に就ては英國が稅關を抵當として引受けたる公債償還を總る迄は從前の官吏に變更を加へすとの宣言にて落着す

倫敦電報

（六月二日發電）

●**御結婚後の西王** 昨日西班牙國王及女皇陛下は屢々宮廷の外廊に現はれ國民より捧げたる祝賀を受け給へり夜に入りて市街は大イルミチシヨンを施されたり兩陛下は各國より送呈せる祝電の應接に遑あらせられさりき

●**墺國內閣の組織** 墺國內閣はベツク男爵の下に新たに組織せられたり

●**西王の感謝祈禱** 西班牙國王及女皇陛下は昨日マドリド府に於て施行せられたる感謝祈禱に臨まれ式后鬪牛場に行啓せられたり女皇陛下は白被布西班牙（西班牙風）を着用し給へり

雜報

●**露國の得たる教訓** 日露戰役に於て我れの新たに得たる經驗は素より多かるべきも所謂戰術の原則に關しては大勝を博し得たる事實に徵するも我れの彼れに超絕するは言ふ迄もなし唯空前の大戰爭たりし丈に大隊及び中隊の教育上大に新智識を得たる位に過ぎされど露國側に於て該戰役の爲めに得たる智識經驗は實に多大なるものあるべし由來露國に於ける參謀將校は總へて普通學の造詣甚て深ければ今後實驗上に得たる兵學智識と普通學の調和にして宜しきを得は將來の進步恂に侮る可らすと云へり

●**滿韓と樺太** 所謂戰後經營の一として來期議會に要求すべき豫算中最も多額を占むべきは滿州經營並に滿韓連絡の事業費なる由にて政府は今より豫算難の傾向を示せるか之か爲め外國の新事業を縮少するも無論樺太經營の如き殆んど放棄の姿に委せん模樣あり殊に樺太は既に民政廳を設置し居るも經費不足の爲め諸事未だ影響の域に至らず且つ漁業權の不確定なるより毫も斯業の活氣を添へず同地の前途容易に樂觀的ならずと云ふ

●**鹿島艦の試運轉** 我が鬪艦鹿島は先頃英國アームストロング社に於て試運轉を行ひたる際孰れも豫期以上の好結果を得たるが斯くの如く良果を奏したるは全く該公試運轉中蒸汽壓力を平均に保ち更に汽力の下降を見ざりしに原因するものにして是れに當時焚火に從事せる海軍機關兵の焚火法の正確と熟練とに因るものと云ふべくハンフレー社及びアームストロング社にても從來英海軍の運轉に於ても斯くの如き良結果を得たる事なしとて痛く我機兵の熟練を賞嘆しア社よりは特に鹿島艦機關長に宛て謝狀を發したりと云ふ

●**沿海州漁業期限** 此程浦潮川上貿易事務官よりの電報に依れば黑龍江總督は農商務省の通牒に依り曩に發表せし漁區表中八年の長期を總て本年漁季の短期に變更せる旨五月二十七日發行の新聞に告示せりと云ふ

●**國境査定の方法** 樺太島に於ける日露兩國の國境査定方法に就ては其困難なる事一方ならず若し實地測定をなす事とならば無毛の山谷を測量するのみにても一二個年を要すべければ今回の查定は最も簡單なる方法即ち水繩測定法に依りて一應查定し双互委員立會の上コンクリートを以て根基を造り其上に境界石標を建つる事となるべしといふ

●**旭日章と賜金** 從來旭日勳章を授けられたるに對しては甲乙丙丁の四種に別ち甲乙には年金を下賜せられ丙丁は瑞寶章と同しく一時賜金を賜りしか卅七八年の戰役にかける行賞賜金は一切年金制を廢して一時賞金と爲すことに決し而して旭日勳章に附帶する一時賜金は甲額にして勳一等四千圓、勳二等三千圓、勳三等二千圓、勳四等一千圓、勳五等六百圓、勳六等四百圓、勳七等三百圓、勳八等二百圓なれは乙丙丁に至りては之れより大に減少すべく隨つて瑞寶章に附帶する賜金の如きは餘程寡少なるべしと云ふ

●**伊國大使館決定** 伊太利公使は過般來大使館昇格の件に關し本國政府と再三交渉の結果愈々我東宮の如く大使館に昇格する事に決定し既に我政府の承諾を得たるに付き伊太利政府は目下歐洲に於ける公使中より大使の人選中なりと云ふ

●**小村大使と大使館** 小村駐英大使の親任は決定せさるも小村男にして愈々大命を拜せは男來八月任地に赴くべく尙氏は當分大使館參事官を置かず一等書記官陸奧廣吉氏を以て代理せしむる都合なりとのことたるも一說によれば佐藤愛麿氏參事官に任命さるべしとの說あり

●**奉天總領事館の開館式** 奉天小西門外に新設されたる我が奉天總領事館は豫報の如く六月一日より事務を開始され午後二時より其の開館式を同領事館內に擧行せり此日天氣稍々曇り勝ちなりしも爲めに例の沙塵を揚げず暑氣和かにして朝來參觀者山の如く群集し轅門には總領事館開館式の文字を顯はし日淸兩國旗を交叉し紅白の幔幕を張り繞らしたる庭園の中央よりは無數の球燈を吊し用意おさおさなくして光景盛大を極めたり軈がて豫定の時刻に迨んで先づ擊劍、輕業、パノラマ等の景物開場し來衆之れを一巡するや豫じめ造りたる舞臺にて三番叟、浦島、凱旋、踊淨瑠璃等の餘興に喝采を湧かし次いで饂飩店、汁粉店、鮓店、おでん店、煮つけ店、ビーアホールの開店と共に人波は之れに向つて動き奉天の粹を拔き萃めたる日本藝妓數十此の間に周旋應對頗る勉めたれば喰ふ人滿腹せざるはなく飲む人醉はざるなく喰ふ程に飲む程に歡興愈々湧き來て大陸の初夏の物憐はれなる夕景色は早や遠慮なく人々の頭上を掩ふ頃萩原總領事は館員一同を隨へて優然餘興舞臺に現はれ開館の挨拶をなし總領事の聲にて天皇陛下の萬歲を三唱し一同散會したるは六時を過ぐる頃なりき因に云ふ當日の來賓の重なるものは奉天將軍趙爾巽を始めとし日淸兩國の著名なる紳士紳商數十名にして尙ほ七時よりは引續いて夜會の催ほしありたり

●**新民府近況** ▲南滿洲を旅行するもの〻最も不自由を感ずるは旅館の設備なり然るに一とたび遼河を渡りて新民府に至れば宏壯なる旅館雲を衝いて聳え立つとは云ふを得ざるも少なからざる歐風の旅館一棟あり六箇の客室と廣き食堂を備へ家具器什一として新調ならざるはなく隨つて甚だ淸潔にて起居食事共に不快を感ずると云ふ事なし剩さへ其の宿泊料亦た甚だ廉にして旅客の便益を感ずること一と方ならず人の噂に聞けば山海關以北唯一の旅館なりと云ふ▲新民府日本人會館は此の旅館と中庭を隔て〻相續き去年の天長節に建設したりとかにて諸般の設備も漸く已整頓し此地在留の我が官民は依りて以て相和親を爲する機會を得新聞雜誌の閱覽室及び球戲室には共に大に在留者に便宜と娛樂とを與ふ▲此の日本人會館にては北京出身の教師を聘して在留者の支那語研究の便利を圖り每夜幾時間づ〻かの研究會を開き居り胡麻鹽頭の老人もあれば十七八才の少年もあり熱心勉强しつ〻在り▲此等の設備は何れも我が軍政署の指導下に成りしもの〻由にて比較的小日子の間に斯の如き整頓を見るに至りしは何れは軍政官の周到懇篤なる注意に謝せざるべからず▲料理兼業の旅館は他の諸地方と同じく便利なるものとして邦人間には少からず珍重せられ朝日館、石井館、鳴鹿館と外に遼西館と名乘るビーアホールあり此等四軒を合して大和撫子四十本優にやさしく咲き狂へる態亦面白し

●**遼陽知州の交迭** 未だ公報としては耳に接せざるも現知州何厚琦其の職を辭し前々知州たりし巡警總辦鮮俊英後任として來り目下諸般の事務引繼中なるが今其の內情なりと云ふを聞くに何厚琦は既に數月前より辭意なきにあらず辭表を提出すること三回に及びたるも每に趙將軍に容れられずして荏苒現職にありしが過般上諭に基き辭表を提出し突如此の交迭を見るに至れりと云ふ果して然らんには何厚琦今回の桂冠は自意に出たりと云ふよりも寧ろ趙將軍の上諭に餘儀なくせられたる辭職なるべく何厚琦も些か意外とする所なるべし後任者たるべき鮮俊英は遼陽の陷落當時に於ける有名なる知州にして一度は露探の嫌疑を以て吾か官憲の捕ふる所となり一時內外の衆目を惹きたる事さへあり其の陷落當時露軍の遼陽を退却するやクロパトキン將軍を北門に送り直ちに邦軍を南門に迎へたる如く如才なく立ち廻り所謂圓轉滑脫の人物なれば彼此對照して考ふるに此の交迭は淸國官憲一種の暗流を意味するものなるべく眞相は聞得て報導すべし（遼陽通信員發）

●**營口邦人營業人口表**（明治卅九年四月末日軍政署調査）

營業種類別	營業許可數	現在戶數	現在人員 男	女	計
旅館業	二八	二〇	三一八	五二	三七〇
料理屋業	七六	七六	八七七	三二三	一、二〇〇
下宿屋業	三	三	五〇	一五	六五
飲食店業	五二	五二	二一〇	六二	二七二
藝妓	一四二	〇	〇	一四二	一四二
下婢	四二二	〇	〇	四二二	四二二
雜貨商	二三七	二三七	九一五	二八五	一、二〇〇
土木建築業	一五	一五	[illegible]	二五	二〇〇
材木商	八	八	五一	九	六〇
洗濯業	一五	一五	三五	一一	四六
裁縫業	二七	二七	二〇	三四	五四
肥料雜穀及產物商	四	四	二八	二	三〇
理髮業	三三	三三	七八	一五	九三
女髮結業	一八	一八	〇	四〇	四〇
賣藥製造及請負行商	五九	五九	一三七	一三	一五〇
火葬業	一	一	三	〇	三
代書業	三	三	七	一	八
米穀肥料商	九	九	四三	七	五〇
石鹼製造業	四	四	二五	五	三〇
遊戲業	六九	六九	一七八	四二	二二〇
琴三味線販賣商	四	四	一四	六	二〇
吳服商	一四	一四	五三	一二	六五
醫師	七	五	二二	七	二九
新炭商	八	八	二九	六	三五
菓子製造販賣業	七三	七三	一八五	三五	二二〇
肉魚鳥野菜商	三三	三三	六六	一九	八五
ラムネ製造販賣商 船舶取扱代理店	一五	一五	一六五	一〇	一七五
海陸運送業	五七	五七	三一五	三五	三五〇
稅關代辨業	四	四	二〇	五	二五
輸出入貿易及委托販賣業	二四	二四	九九	二一	一二〇
齒科醫	二	二	五	二	七
按摩業	八	八	一一	二	一三
產婆業	二	二	〇	二	二
醬油味噌漬物商	三二	三二	一六五	三〇	一九五
煙草商	七	七	一九	六	二五
時計商	九	九	一二七	八	一三五
印刷印版彫刻業	七	七	一〇	五	一五
鞣皮業	一	一	三	〇	三
古物商	九	九	三二	八	四〇
質屋及金貸業	二	二	三五	一〇	四五
大工及鍛冶業	九	九	三〇	一〇	四〇
提灯屋	一	一	三	一	四
自轉車販賣商	二	二	七	二	九
ペンキ塗業	二	二	五	一	六
肥料製造業	二	二	一三	二	一五
糞便塵芥掃除業	二	二	八	二	一〇
煉瓦製造業	三	三	一二	二	一四
靴製造業	一	一	七	一	八
度量衡器販賣商	一	一	九	一	一〇
點燈業	一	一	四	一	五
人力車馬車業	一	一	四	一	五
硝子陶器製造販賣業	六	六	三五	五	四〇
井戶堀業	四	四	五	〇	五
金銀及武器細工業	四	四	一一	二	一三
寫眞業	一五	一五	三九	一三	五二
倉庫業	三	三	一八	二	二〇
寄席業	二	二	九	一	一〇
湯屋業	八	八	一九	六	二五
飲用水販賣業	一四	一四	二八	八	三六
書籍業	二	二	一〇	二	一二
疊製造業	一	一	四	一	五
金物商	一	一	五	一	六
滿洲日報社	一	一	一九	〇	一九
○口商報社	一	一	四	一	五
○口信社	一	一	三	一	四
三井物產合名會社	一	一	二一	一	二二
正金銀行	一	一	一四	七	二一
僧侶	四	四	四	〇	四
牛家人夫供給業	一	一	四	〇	四
銃砲火藥商	五	五	一八	三	二一
鐵道輸送業	一四	一四	七一	一三	八四
河輸送業	二八	二八	九七	二三	一二〇
合計	一、七三〇	一、六六六	四、九二一	一、八五一	六、七七二

備考

一、本表中六ヶ月間以內ノ旅行許可ヲ得テ旅行中者及內地ニ用辨旅行中ノモノモ含ム

二、旅館ノ營業許可數二八ニシテ現在戶數二〇トアルハ料理店兼業ニ付同戶內ニ於テ營業スルモノナリ

●**電報取扱所開始** 客月二十五日より淸國西旅順、南關嶺、東大連、普蘭店、瓦房店、熊岳城、蓋平、牛家屯、鞍山店、連山關、草河口、大同江、大孤山、烟臺、蘇家屯、高力屯、鐵開原、鐵昌圖、新臺子の十九軍用通信所に於て和文衆公電報取扱方を開始されたり其料金は他の通信所發着のものに同じく且つ電報は何れも配達を爲し別便配達をなさゞる旨今般當地郵便局に通牒ありたりと云ふ

●**一昨日の佛教婦人會** 既記の如く營口佛教婦人會は愈一昨日午後一時本願寺出張所に於て其第一會を開會せるが當日會塲には朝來多數の球燈を吊るし國旗と六金色の佛教旗とを交叉し佛前には莊嚴なる裝飾をなし萬端の準備遺漏無く豫定の時刻に至れば寺本布教師は佛前に於て嚴肅に讀經し次で開會の辭を述べ終りて松井醫學士は夏季衛生の心得に就て尤も有益なる衛生講話あり獨逸のドクトル、カール、ギュンテル氏著の黴菌學書中の實物一千倍大のチブス、コレラ、ペスト等の諸黴菌の寫眞圖を示し最も懇切に其の豫防法を講話せられたり夫れより又寺本布教師は淸き信念と圓滿なる家庭との演題にて一塲の演說せられ頗る來會者の感を惹起せしめたり當日は朝來雨大なりしにも係らず來會者會塲に充滿し頗る盛會なりしといふ

●**寫眞品評會** 一昨三日午後三時三船寫眞舘に於て滿洲寫眞倶樂部第三回例會を開催す來會者は割合に多からさりしも今回は始めて會員製作の寫眞出品三十餘點あり相互品評投票の結果第一等（雪の朝）古閑健次郎氏第二等（夏の夕暮）増田又七氏第三等（遼河の漣）仝上第四等（家鴨）後藤麟太郎氏第五等（居室）仝上の諸氏夫々當選し頗る盛況なりしといふ

●**露淸銀行の起工** 豫て當營口日本領事館前に其敷地をトせる露淸銀行は今回愈々建築すると爲り已に地固めに着手せりと

●**東西南北** 旅順の降將ステッセルは死刑に處せらるべしとの噂がある若しそれが事實であるとすれば粹を利かせて總花勳章を贈つたカイゼルは如何の態度を取るであらうか▲乃木大將は電報を以てステツセルの爲めに開城の餘義無きことを辨じたさうなが二度の命迄助けて遣らなきやならぬ手數者とは驚いた奴である▲二三億はと思つて居た俘虜交換費は段々減つて一億圓臺と爲り八千萬圓と爲り而して昨今は六千萬圓も取れるかさといふ事に爲つたソンナ事は我外交、珍くも無い事であるが心細い話ぢや無いか▲今回朝日の伊東氏（祐侃）が京城で統監府の日刊新聞を經營すると爲り「日銀」の伊藤氏（欽亮）が東京の日本新聞を經營すると云ふ爲たので世間では日本新聞が統監府の御用新聞に爲つたと謂つて居るげな二人とも伊トウである所から起きた間違である▲北京で淸帝御崩御の風說が行はれて居る巴里電報などもさういふ風に報じて居る眞僞は保證の限りで無いが燕京政界の風雲は到底異狀無しには濟まぬのである▲一時賜金橫領の爲めに軍人面も將校の未亡人に離緣を申渡す鬼舅姑がゐるさうな夫に死別れるさへであるに家迄逐ひ出されちや堪まつたもので無い▲佛國の歌妓エムマー孃一週間に七萬圓の報酬を得るさうな營口の猫共は何んぼう商賣かと謂つて總懸りで何ヶ月とかゝる▲當領事館は增築以來面目を新したので何うにか戰勝國の領事館らしく見えるやうに爲つたが近頃露淸銀行が其前方の空地へもつて來てコツ〳〵地固めを始め出して來たので領事館の御大將顏をしがめ居るとはお氣の毒樣でおぢやる

營口めぐり　なる子

長閑さや碇泊船の夕烟り

陽炎や海關の門古びして

風薰る軍政署や日章旗

人聲の市塲通りや春の風

街道に苦力の眠る日永かな

春雨や初し口の石道路

春夜や琴の音高き二本町

汽車時刻

關內外鐵道

上り　營口發前八、二〇　七、〇〇　溝帮子同九、四五　九、〇〇　錦州同后三、四五　二、〇〇　山海關着六、〇〇　八、一〇

下り　山海關發前七、〇五　四、四五　錦州同后三、一五　二、〇五　溝帮子同二、四五　四、四〇　營口着四、五五　七、五一

山海關發前八、一五　五、〇〇　北京發前八、〇〇　六、二五　塘沽同后二、三〇　四、一〇　天津同一一、〇九　[illegible]

東淸鐵道

新民屯發前六、〇〇　溝帮子着同九、五七　溝帮子發后三、〇〇　新民屯着同六、五七

上り　營口發前六、三三　后九、四五　大石橋着同七、三〇　一〇、三〇　大石橋發前八、〇五　后一一、〇〇（翌）　南關嶺后九、〇七　翌后一二、〇七

下り　大石橋發前八、一五　[illegible]　營口着同九、一〇　大石橋發前七、三五　[illegible]　奉天同后三、五七　[illegible]

西海洋服店
歐米各國最新流行形
（電話百二十七番）

諸鐵工製作
鑛山機械鐵工
船舶機械鐵工
輕便鐵道附屬鐵工
土木建築用鐵材料
營口舊市街東門 定商會
川喜鐵工塲

天氣豫報

營口地方天氣豫報　自三十日午後六時至三十一日午後六時

南の風晴れ

雜報

●奉天だより

六月一日　野兎生

興行に於ける木戸錢は座元の儲なり慈善會に於ける木戸錢は其目的たる慈善に供すべく徴收さる事は我之を知る而も官衙の開廳式に於ける木戸錢に至ては不肖未だ曾て其の何の爲めに徴するかを識らす聞説本日當地大日本帝國總領事館の開館式擧行に就て餘興として芝居、手踊舞、擊劍等種々の催あり之か經費を補ふへく居留民より寄附を募り之に對し入場券を交付し其他の者にして觀覽せんとするものには一枚三圓にて入場券を發賣せりと果して然るや自分は未た其眞相を探り得ざるも此説をして眞なりとせんか苟も神聖なる我總領事館の開館式を淺草の玉乘、千日前の生人形と同一視するものにして沙汰の限りと云ふへし素より今回始めて總領事館を設置せらるゝ事ゆへ宛分れ々敷するは結構の事なり芝居もよし踊もよし須らく人の以て快とするに足る事は出來得る限り執り行はせるは擧式ゝ餘興として最も贊同を表するも本日の開館式の如きは居留民代表者即ち日本人會より催したるものにて取りも直さす是か日本人會の活動なるが故に倘更非難を受ける樣な事あるへからす若し夫れ日本人會の財政上這般の計畫に對し困難を感ずるならば宜しく居留民全体に分擔せしむるも可なり寄附の追加をなすも可なり入場券を賣て之を補ふが如きは開廳式と興行とを混同したるものにして我大日本帝國の國体を毀損したるものなり我同胞を侮辱したるものなり奉天居住の大日本國民諸君は斯の如く山師的行爲をなすへく彼等に權利義務の行使を囑托されしものにや

●退去處分者の續出

由來邦人の海外に移住する者は概して下等民即ち所謂內地喰潰しの輩陸續渡來し往々邦人の体面を汚し又は軍政施行上妨害を來たす者多きは實に嘆かはしき事なり今去る五月十四日より同廿四日即ち十日間に於ける關東總督府管內（營口大連を除く）より退去處分を受けたる者を揭くれは左の如し

昌圖軍政署管內
旅行規則違反　愛知縣人鵜飼岩次郎、淸人脅迫、岡山縣人守屋長次郎、仝上妹尾良男、仝上片岡熊二、仝上植木重三郎、仝上荒木信太

奉天軍政署管內
風俗壞亂　廣島縣人和田又五郎、仝上大分縣人橫山改藏

鐵嶺軍政署管內
安寧と風俗紊亂　山口縣人朝岡友二郎、仝上大分縣人小野八百藏、仝上大分縣人小野宇吉、仝上熊本縣人池田牢三郎、仝上福井縣人小西由太郎、仝上長崎縣人鳥越熊一、仝上山口縣人梅本梅利、仝上東京府人末澤太三次郎、仝上福岡縣人原健次、仝上前田鶴吉、仝上群馬縣人高瀨德三郎

●遼陽花柳しらべ

オイ南和館の斷髮頭、お花とやらはお前の事か、ウム分つたお前の本名は藤本かね今年取つて三十歲になるト云ふのか、イヤハヤ婆々おや哩、一寸待て藤本かねで、想ひあたるお前も臺灣におつたな、オホヽヽ何が可笑いお前の臺灣素情は、チャンと知つてるよ、お前はそれ桃子園に、イヤですよ此丈は勘忍して下さい、なんナ三十面さげて、未だ性懲りず浮氣娼賣するくせに、どおぞ合掌です臺灣のことは、何秘密にせよと頼むのか、それじやお情を以て、臺灣の怪歷史は言はぬが、臺灣で一度は郵便局長の潤妻になつた、言はゞ官吏の奧さまが、再び此の穢多娼賣をするとは以ての外じやぞ、なんが或る事情のために仕方ないと、誰を付け局長の妻になつても、浮氣を止めず、もとの下らぬ情夫と忍び合ひ、ドヤのつまり隨德寺をきめ込み、內地で喰詰めて又此の滿洲くんだりへ這ひ出したのだらう、ホヽヽヽ貴方はマー易者の樣に、ウム俺は天眼通だからそれにお前は初客とみたなら、柔順な素振をして、始めて娼賣でゐするがやう、眞面目腐てふる、俺の眼からみたらチャンチャラ可笑い、オイお花それよりは正直に、有体にやつた方が毒氣がない哩（厄介坊）

●頭陀袋

なつ子樣へ　老比丘尼

何れ處の御方かは存せず候へ共お前樣の日記の一節は厄をしてゞに一筆しめし上候こと相成候さてとや世にはお前樣見た樣に龍頭蛇尾の振舞に終るものは嚴めしき殿方にも澤山これあり候始めは死をなりて全からんより壁となりて碎けよとの氣勝の愛らしきに反し忽ち泥水に腐りて處嫌はずヌタクリ廻りそれが世の常の樣に心得て平氣になり申候斯る比ひの者は更に生きて居て益なく却て人を喰い世を喰い到頭自分を喰うて地獄に落ち申候お前樣の容貌のよしあし存せぬは齒痒き限りに候へ共多少敎育も受けられ候からが〻の身なるは水葉のあとにて知られ候故今の內に早く石炭酸にて身を潔めお釋迦樣の弟子入りなさるが肝要に候さもなき時は日増烈しきペチルスが殖え果てはペストの黑ン坊となりてのたれ死が定に候三遍廻つて御考へあるべくあなかしこ〱南無阿彌陀佛〱

投書かご

▲二本町菊水港に於て水雷艇十郞號進水式有りしとの記事は聊か貴社の御探にて其姉妹艦たる阿キク號の事ならん乎同號は過日既に進水の式を擧げ其結果尤も良好なりしと十郞の進水式に至つては近き將來に擧れの筈なりと聞く（物數寄生）▲夏子女へ余は昨日御揭載ありし日記の一節に滿腔の同情を寄するものなり然も余は未た夏子其人を信ずる能はあるを悲む、借問す讓は元來如何なる希望を抱いて渡淸を企て

られしか〻（T生）▲僕が滿洲日報を借りて諸士に御尋ね申した事の回答が早く發表せられん事を祈ります（一貫生）▲先日投書したる綏定門街の新二葉のきくのは建康診斷毎に入院せしが四月頃より金稈躰が建康になつて近頃はお客の競爭とは少しく法螺か（雪雨）▲一度貴社から筆誅せられ一時下火になつて大に愼しんで居た永世街の〇〇〇料理店は又々近頃へ八を盛にやつて居るさうです甘筋の御注意を望む（近所者）▲永世街高松亭に近頃ゴタ〱が起つて居るのは貴社は御存知ないのですか早くお調べにならんと妥協が出來て折角の珍事件がおじやんになりますぞ（町內雀）

ヘナブリ二つ三つ四つ　ヘナ子

鶯の初音ゆかしみ佇めば
　梅の花びら二つ三つ四つ
流連をくやみて夢のさめる時
　阿呆鳥が二つ三つ四つ
小役人時計の針を睨みつけ
　連發欠伸一つ三つ四つ
色男金と力はなくなりて
　かたみのおでき二つ三つ四つ

水鷄五句　梅の里人

吾まではまぐれぬ聲に水鷄なく
橫戶たゝく水鷄の宿や芹かはる
開くる夜や田每の月に水鷄鳴く
待ちわびる柴の戶たゝく水鷄かな
月流るゝわしの葉がくれ水鷄鳴く

廣告

●森病院

一診察　自午前八時至正午十二時　自午後三時至午後五時
一往診　午後三時より
▲患者の入院治療を諾す
▲貧困患者の施療は正午十二時より二時迄
▲姙婦の入院を諾す　（產婆大道しげ子）

院長　醫學得業士　森嬌
副院長　醫學得業士　長船郁太郎

●●●●●一本院齒科開設●●●●

齒科醫　兒島市郎

森病院　（電話一五五）

滿洲第一湯崗溫泉

風景佳絕、旅館、料理、遊技完備
効能、胃病、脚氣、神經痛、子宮、刀瘡

大石橋○―營口○―海城○―口湯崗溫泉仝停車場―○遼陽―○奉天

謹告

去月四五兩日出初式の節は各位より金品の御寄贈に預り難有奉存候乍略儀以紙上御禮申上候

營口消防組
正取締　齊藤富次郎
副取締　西崎金兵衛

御寄贈者芳名

一銀五十圓　軍政署
一銀五十圓　三井洋行　日本火災保險株式會社
一銀五十圓　三井洋行　明治火災保險株式會社
一銀三十圓　正金銀行
一銀二十圓　祇園閣
一銀二十圓　日本館
一銀二十圓　滿洲日報社
一銀十五圓　豐生洋行
一銀十圓宮崎工程局　仝加州組　仝英治洋行　仝森病院　仝井上公司　仝飯塚工程局　仝太田洋行　仝第一市場假中
一銀五圓東肥洋行　仝代々木公司　仝川畑洋行　仝千代田館　仝丸重洋行　仝滿月　仝醉花園　仝玉井洋行　仝金子基　仝藤井組　仝安藤　仝一力　仝志岐組　仝捌荷洋行　仝平岡公司
一銀三圓金舛洋行　仝高濱洋行　仝志方吉郎　仝万なおし　仝滿洲樓　仝松廼家　仝喜久洋行　仝中村病院　仝丸三商會　仝東庵　仝萬梅
一銀二圓盛進商行　仝高坂洋行　仝都樓　仝翁亭　仝西海洋服店　仝初音　仝柳亭
一銀一圓日營貿易　仝鶴島商會　仝德重洋行　仝玉の家　仝大吉樓　仝寶圓洋行
清酒一樽　肴一皿　三井洋行
清酒一樽　日營ホテル

瀨川領事　仝昌圖公司　仝淸水寧　仝矢野洋行　仝平岡組　仝長崎技師　仝加藤洋行
仝海仁洋行　仝東京樓　仝田崎商行　仝永順洋行　仝春帆樓　仝神崎洋行　仝大和館　仝三木洋行　仝青井材木店　仝宮崎材木店　仝三ケ月　仝玉すし　仝北斗洋行　仝東京館　仝阪神組　仝木下洋行　仝石鹼製造所　仝近藤商店　仝野田　仝吟松亭　仝關東公司　仝牛莊亭　仝石原商店　仝玉塚　仝醉月　仝今金　仝宇田淸一　仝木村洋行　仝梅の家　仝松永洋行　仝野町玉突場　仝平田原洋行　仝入船亭　仝大和床　仝千鳥　仝益田洋行　仝寺庄洋行　仝古賀質店　仝芝金　仝林屋洋行　仝森屋洋行
清酒一樽　肴二鉢　第三樓
飯一鉢　清酒二樽　第一樓

廣告　美人投票

弊館本月四日より向十五日間祝開業二週年左の方法を以て美人投票十候
容貌及遊藝の秀でたる美人各一等より十等迄を當撰者と定め左の賞品を贈與します

一等　純金指環　元價　三十圓
二等　寫眞機械　コタック　同　二十五圓
三等　全紙二枚掛引伸　同　二十圓
四等　全紙行伸　同　十圓
五等　半切引伸六圓　六等　四ツ切引伸四圓半
七等　八ツ切　三圓半　八等　カビチ　二圓半
九等　紀念帖　一圓半　十等　繪はがき　三打

等級は最高點者を一等とし以下是に準じます
右の內一等より五等迄の當撰者は精巧なる寫眞銅版とし廣く滿洲日報購讀者へ記付し名譽を世界に發表します
以上の方法を以て美人投票仕度候間御贊成の諸君は弊館に付て投票用紙御求め被下度弊館は撮影金額に應し（一圓に付十枚の割）投票用紙を進呈します時に多數御入用の方は便宜上弊館の寫眞撮影券を御購求下されば同上の割合にて進呈します右撮影券は二圓五十錢、五圓、十圓の三種にて六ヶ月間有効です之も四日より同時に賣出します体裁等も頗る高尚なれば進物用にも適し至極重寶です投票の場所は永世街鶴の前、日本町東京館附近、三船寫眞館路地の三ヶ所に備へてあります投票は御隨意に御投函を願ひます、投票の結果は公平を保つため滿洲日報社員及料理組合事務所員の立合を請ひ開札し毎日滿洲日報に揭載します

月　日
營口元神廟街　三船寫眞館

料理店旅館擴張廣告

四方各位益々御清榮被爲入奉大賀候陳者弊店儀に滿洲樞要の都府たる當奉天小西關大什字街に料理店旅館開業仕候大方紳士紳商諸彥の御引立を蒙り日に增し盛大を來たし從つて家屋手狹まを感じ候に付今般一層業務を擴張し更に本店を當府小西關新來當街に設け以て專門の料理店となし日本式大宴會（百人迄の設備有之候）並に歌舞演藝に適する樣大廣間落成致し候に付き此際本支店共奮つて一大改良を施こし親切に衛生と淸潔を主とし精々勉强廉價に相務め候間尙一層之御愛顧御引立の程伏而奉冀上候敬白

追而料理店旅館の位置は奉天小西門より約二丁西方に當り市街輕便鐵道を中心として旅館は南方へ約一丁餘料理店は北方へ約三丁有之候間御來駕之節は路上の目標に御注目被成下度特に願上候

奉天小西關新來當街々　御料理　本店　金城館（電話十九）
奉天小西門街大什字街　御旅館　金城ホテル（電話二〇）
營口永世街　御料理　支店　金城館（電話八三）
營口永世街　御旅館　支店　金城ホテル
大連市吉野町　御料理　支店　金城館
大連市吉野町　御旅館　支店　金城館

銘酒劍菱　新荷着

右劍菱印新荷着仕候に付多少に不拘御注文被成下度願上候也

遼陽停車場向と　池上出張店

●御禮かた〱御披露を　かねての評判開らく口上

弊館事開業以來日は盃の淺けれど義狹は德利の底深き粹樣の御膳に上るお料理の數かぎりなき御ひゐきの御かげで主人も銚子づき七重の膝を八重襷心と胸に十文字かけて坐敷をクル〱〱〱舟でくる車で來るお客樣の來るワ〱ソレ菖蒲さん御手が鳴るヤレ杜若さん御出迎ひ餘んまりあわてゝ御酒と御酒と間ちがひるなお客樣とお客樣とを見たがうなコレはしたり此方こそ狼狽するがはの富士の山ほど繁昌は偏へに厚き御引立で就ては此際御禮かた〱御披露かね變つた趣向を思案折御ひゐき樣の御すゝめに隨ひ來る五日左の順序にて思入れ堪能まゐらせ度候間何卒それから夫と御誘ひ合されませ永當〱御光來被成下度料理は自慢の腕としでき餘興は菩薩の根くらべさてその次の寶船七百福神にこやかにて月の桂に掉して乙姫樣を浮かれさす營口開けてのかたに今を始めの御遊樂此診案に低かりし主人の鼻の伸ひるを許し月と八十とをユキ來に觀てヘナ〱愉快と御ヘナしのヘナにヘナ咲く賑ひをヘナうごめかして祈るになん

二本町　東京館主人　外一同　敬白

再白今後御遊樂に尙は一層の趣味と簡便とを慮り這般瀟洒風致を常設し何時旨として庭園も出來にても御隨意の御入浴に供し且つ碁將碁その他の御樂み品を備へ酒肴は尤も簡便にし呈佳きビーヤホールの御致度主意に御座候間永當〱御來遊御試めし程伏して奉希上候

風呂　**倶樂部風**

懇親演藝會細目
一會場　二本町東京館
一時日　六月五日午後六時開會（雨天順延）
一順序　六時より八時まで天會食懇談八時より藝妓手踊劔舞薩摩琵琶持寄福引其他有志者の飛入演藝十時會合者一同東省巡航公司瀛船にて遼河の遊船
一會費　一名三圓
注意　準備の都合有之候故六月四日夜までに東京館へ申込被下度若し豫定人員を超過せし時は申込の順序に從ひ次會に繰延可致猶御志に任せ各自福引御持寄被成度奉願候

庄田次郎米葬送の際は遠路御會葬を辱し御厚情奉深謝候混雜の折柄皆名伺洩らし失禮仕候儀可有之乍略儀以紙上御禮申上候

六月二日
兄　宮崎宗朝
親戚　淺田龜吉
　　　新井實
友人　後藤美知治

馬場熊一へ
四日迄に歸宅せずは五日朝には必ず告訴する御在しの方は本人へ通告を乞ふ

新荷着
▲板材木 ▲木炭
▲牛石灰 ▲竹、疊
▲亞鉛板 ▲洋釘
▲日本米 ▲石材

營口永世街八十號
喜久洋行
(電話百五十二番)

上海
中井洋行
專運日本各式紙料

本行開設已歷多年曾與日本製造名廠有專約之紙凡新聞紙料印書紙各式紙料并票包棉紗料草板紙張日本機器連史紙彩日字連暴其他各件紙料一切紙由本行出售貴客惠顧請至江西路五十一號門牌可也
中井洋行

大日本政府特定
官製口付紙捲煙草
滿洲一手輸入發賣

江副洋行
營口永世街

資本金參拾萬圓
日清合股

昌
營口元神廟街第貳九八號
滿洲昌圖株式會社
營口分局

總局 盛京省昌圖府東街
既設分局 牛家屯車站、昌圖車站、□平街、通江口、大連、遼陽

本公司經官准認真開辦左開生理
一、東清鐵道轉運
二、昌圖以北馬車運送
三、轉運貨物保險
四、抵貨滙兌
五、各支店所在地棧房

敝號關內外鐵道又海外轉運(與大清通運公司連棧)東清鐵道沿路概要各站分局現方在設備中倘蒙遠貨客愛顧者祈貨客親自到本號賬房及各處分局賬房商議當特謹白傳路途倘有水濕毀壞短少等之損傷本公司言明按卸地市價包補此

第三回新荷着
恵比壽ビール
金弁洋行
盛進商行

氷
衛生試驗所認可
飲料適
田庄臺大盛貯氷公司
發賣元
營口元神廟街成功號三階
田庄臺大盛貯氷公司販賣部
(電話一三四)
特約
營口二本□□井洋行方
丸山氷室
(電話一六九)
販賣店
營口永世街(大和館向)
三輪衛生軒

自造
煉瓦
並瓦
各種石材販賣
營口青堆子
加州組
(電話八十六番)

營口東
裕和盛
電話八一番
東清鐵道
運河 遼
貨物運送業
雜貨商
新荷着
朝日ビール
日本酒澤の鶴
洋酒、食料品
和洋罐詰、食器
內外煙草、葉卷
エジプト、文具
化粧品、金物類
肥前白米、醬油
酢、木炭、其外
色々
卸並に小賣
彩票
每月發賣
大連 南洋 湖北
本店 長崎
支店 芝罘 鐵嶺 旅順 京城 仁川 木浦

商標
キ キ キ キ キ
夏もの大賣だし
永世街第貳市場前
木村呉服店
(電話八八)
六月九日より六月十三日まで
奉天小西關大什字街南へ入
出張 日章館方

卸小賣共
特別廉價に御願可申候
黒 赤
深ゴム編上靴新着
營口永世街
盛進商行

ペンキ塗請負 京阪組
營口豐濟門街李俊宅前
榎本康平

○板材木 ○蚊張
○金物類 ○金庫
○疊建具 ○花蓙
○椅子テーブル ○ペンキ
○洋燈類 ○文具
○鰹節雜魚 ○紙類
○酢醬油 ○罐詰
○其他雜貨色々
新荷着大安賣

石
營口西北街
石光洋行
遼陽西門外
石光洋行支店

S/K
船毎に新形流行品到着!!
中折帽子、夏座蒲團、夏屏風、硝子球
浪花簾、花蓙、電光燈、文明厨爐
簿記臺及椅子、藤製長椅子
揮發油、樟腦、薄荷油
のみとり粉
洋紙

今回海陸連絡の便を計る爲め當行瀛船頼朝丸、摩耶山丸、第二撟海丸中國丸の四隻を以て大坂、神戸、門司、大連、營口間を定期航海せしめ滿洲內地には左の箇所に出張所を設け**海陸及輸送輸出入品委托販賣業**に從事仕候
猶東清鐵道各驛に代理店を設置し御便利相計り申候

本店 大阪市西區西道頓堀貳丁目 **河邊商店**
支店 營口元神廟街 **松茂洋行**
大連信濃町百十一號 **松茂洋行出張所**
奉天小西門外大街路 **松茂洋行出張所**
鐵嶺西門外 **松茂洋行出張所**
昌圖府驛 **松茂洋行出張所**

陸海軍人及華族、醫藥學博士より賞狀を賜る

氣分を爽快ならしめ口中を潤し聲を美す

ゼムは偉大なる効能、愛すべき美味、馥郁たる香氣を有し消化と毒けしに効ある良劑也
ゼムは氣候の變め風土異なる惡臭の場所に携帯し常用せば時候あたり、食傷、水あたり治し流行惡疫を豫防なす一等劑なり
ゼムは紳士、貴婦人、軍人、學生、實業家、旅行家の必携劑にして集合場、雜踏場、宴席、滊車、滊船中に於ては欠くべからざる要劑なり
ゼム二三粒を含めば精神快活口中優雅佳香を放ち人座に爽快を感ぜしむ
故に衛生家は談話、喫煙、飲酒、食前食後に賞用なす貴重良劑なり

藥價 七十五粒 拾錢 百六十粒 貳拾錢 四百五拾粒 九百粒 壹圓
日本一手發賣 東京馬喰町二丁目 愛國堂 山崎榮三郎
支舗 大阪高麗橋二丁目 山崎榮商會

總經理批發
電話百九十番 營口永世街
回天堂三木大葯房

宮門抄

初九日
工部　鴻臚寺　正藍旗值日無引見　意公假滿請安　熱河圍場總管霍倫泰假滿請安　並請訓
召見軍機

譯論

議會論（日本故法學博士末岡精一君遺稿）

歐洲立憲制之國。于憲法制定以前。雖有職制之議會。然其議會。與今日立憲制之議會。其基礎實殊。職制之議會。議員。或以自己之權利。出席於議會。或爲各種組合團體之代議士。受其依託訓示。以爲代表。當表決者。即爲各團體之機關。而非國家之機關也。德意志各聯邦中。當憲法制定之時。於此等職制之議會。尚有存焉者。雖其組織立憲制之新議會。其基礎未嘗無所因。然德意志之各聯邦中凡各團體之議會。殆被全滅。蓋法國及普國。其中央政府之權力。漸次盛大。因陰用專政之制度。故職制之議會。實漸至廢滅矣。又法國及普國。君主徵收租稅。亦有無限制之權。唯法國。自一千六百一十四年以來。以至革命之時代。一無招集議院之事。若普國。當現世紀之始更。藉其土地所有。以爲基礎者。集合各州之舊制。議會。至千八百四十七年。而聯合之。雖曾組織中央議會。越一年而廢之。卒以國民之選舉。組織而成者議會焉。英國於（安鳩羅薩孫）（譯音）之王室時代。雖已有議會。然亦不過以貴族若干及有官職者。組織而成議會而已。其議員。非由人民之選舉會者。與現在之議會。殊異其基礎也。而（瑙爾滿）王（維利菴）氏。略取英國之時。廢止舊制之議會。設置國王之顧問。而其基礎遂無異於舊議會矣。其始爲招集州府之代表者。即千二百六十五年之事。而自（耶特尼爾德）第一世以來。亦常屢集各州府之代表者。然此時議會之性質。與現在之議會大有所異。即各州府之代表者。受其選舉人之依託訓示。而爲表決者。則非代表國民之全體。迨至第十五世紀之下半期。始爲不受選舉人之依託訓示也。漸次進步。至爲國民代表者之原則。迄今歐洲大陸之諸國。其制定憲法漸進步爲完美者。則以上下兩院。爲議會之制度。此則蓋因於歷史而成立者也。夫以上院下院爲組織議院之制度即英國亦以漸而得成立。其始固非依論理而設之。英國議會。在十三世紀之中。雖成于貴族高僧。然至其後。聚會各州府之代表者。雖亦集合爲一。然貴族與代表者。異其利害。對于國政。其關係亦自異。故於十四世紀之始。雖有分離。然尚有集會之事。迨至千三百七十七年。始盡分離。而成爲貴族及衆議院矣。歐洲諸列國。當制定其憲法。大國則皆採用二院（上下二院或貴衆二院）之制度。而德意志各聯邦。則採用二院之制度。其以一院爲議會者。則小國而已。法國自革命以來。屢變改其憲法。除革命之時期。及憲法變改之中間。則取二院之制度。惟德意志帝國。則以一院組織其議會。亦以議會代表國民之國家機關。說者亦謂其因歷史而成立。然或者亦謂議會之一院。雖組織以國民所選舉之議員。然國民又受選舉人之依囑訓示。而非行其職務者。故議會即如以法理上人民之選舉人。爲成立國家之機關也。又或謂議會即代表國民者。而非國家之機關又或謂於立憲君主之制度。則議會即爲君主行其統治權之機關。而其性質。與其他各般之行政機關。無甚差異。其所異之點。則議會對他人民。不得發命令。亦不得盡行其權又議會係爲君主行其統治權之機關。則對君主無固有之權利。蓋議會者即代表國民之團體。而爲君主統治之物體焉已矣。

遼陽電報

●遼陽知州之更任　此次遼陽知州何厚琦君辭職係鮮俊英君襲其後刻已來城履新按鮮君前任遼陽知州時因奉天一役被黜爲鐵嶺知縣而今則復舊任矣云（六月二日發電）

中外要聞

●江西亂耗現況　贛省進賢縣地方所有饑民揭竿滋事一節雖係因米價昂貴滋生風潮實有秘密會匪從中煽惑故匪勢頗極猖獗刻下居民惶恐均避難城內云

英艦斯那普號當於明日離開南昌前往匪徒起事地方但此事與南昌問題毫不相涉

●復請俄使更動俄督　俄國駐哈爾濱提督希機夫横恣暴行特兵要挾多端干預爭訟並强佔民地以資東清鐵路公司之用於是民情鼎沸恐激民變前由程雪帥電請外部照會俄使將該提督調任以安商情一節已於月前略誌本報茲聞官場消息云爾後外部屢次據情照會駐京璞使請將該員調任然俄使置諸不理該員駐紮哈爾濱肆兇暴仍然如故民情益沸於是外部於日前復照會俄使催請覆照未悉俄使如何對付按俄員在江吉兩省以信息不靈爲得計恃兵侮官凌民無所不爲若希提督荼毒手段不過其一斑而已如外部不速與俄使據理力爭以蘇民困則俄員益長兇燄荼毒良民不知伊於胡底矣

●陝省自辦油礦　陝省延安府甚產礦產以油礦爲大宗有美商某頗垂涎之上年稟請升制軍允准開挖升督因擬自辦油礦以保利權不肯照允嚴詞批駁一面派員勘查一面籌辦款項現聞該地來人云現已籌妥的款開設礦務局派員赴滬購辦機器想得於夏間可從事開挖如一經開挖其利必爲陝省最大利源矣

●日本派定駐英大使　日本駐英頭等大使之任前報所稱以小村男爵派充一節諒係外間謠傳即據昨接到東報稱小村男爵並不願接任駐英大使日閣議頗多願將前任外相加藤高明君還派者究竟駐英大使之任尚未知簡派何人但聞加藤君本受伊藤侯之同情小村男爵爲受山縣侯之同情故西園寺首相從中周旋與山縣侯商量將小村男爵擋住令其暫任樞密之要職將來加藤君或應榮膺重任派充駐英大使亦在意計之中

●改鑄銀貨之流布　日政府改鑄銀貨一節前經議院參畫在案茲聞擬自陽六月初一日起將五十仙二十仙一十仙等銀貨一律通行市間刻已經造幣局之鼓鑄自應屆期源源流布之但三種貨幣較向來所流布其形質小而且輕即每銀分八百爲度銅分一百爲度五十仙徑九分英量十瓦一二五爲限二十仙徑六分七厘英量四瓦零五爲限一十仙徑五分八厘英量二瓦六九五五爲限其從前式樣係雙龍抱珠者改作旭日放光之狀仍標五十錢二十錢十錢等貨目如舊

●郵船開辦漢口航運　日本郵船公司航運事宜近已擬訂自横濱起以迄中國漢口止將千代田伏木新瀉等二隻輪船更番遞運以便貨客來往而其初次航運則定華曆本四月一日將千代田號自横濱一路直抵漢口云

●柳河溢冲車站　聞軍機處接奉天趙留守電奏新民府柳河隄潰水溢冲有附近車站冲壞現已派員即往查驗

●張副郎之辭差　外部新調員外郎張元濟日前有條陳更動外部司員節聞外部司員等諸多紛議各司即稿均欲辭退堂憲恐一時遽易生手公事未諳遂爲慰留而張副郎日間復擬遞稟辭差赴滬云

●裁工部議暫緩　前日有奏請裁撤工部之說探聞係御史王步瀛所條陳已交政務處議奏據聞改革官制事宜須俟出洋大臣回國後再行定奪故裁工部之議暫行擱起

●會議撤廢津鎭路約　聞外務部堂憲日前與德公使會議津鎭鐵路草約一事意在堅持作廢惟因早經逾限德使似難措詞矣

●美以田供日人開墾　美國紐育府對於日本人數千名在鐵路薩斯州拓地殖民一事現議定辦法即將田五十二萬野克爾任其開墾以成就其志

●英相對中國稅務聲明　英國外相克列君現於下院申明清國關於海關稅務之覆答仍遵照現行制度並不另行變改

●請派科部員出洋　陳給諫慶桂以各科道各部近來紛議整頓而司員學識有限昨特具摺奏請將各科道及各部員分別派令出洋遊歷遊學以資觀感摺上奉旨政務處議奏

●奏請演說教案　給事中陳慶桂以民教衝突各省時有所聞推原其故實因民智未開故起衅甚微動輒鬧成重大之交涉及至結果則革官懲匪割地賠償言之實堪痛恨特奏請將歷屆教案編輯成書分派各省到處演說等語聞該摺已交外部辦理矣

●電飭追回遊歷護照　去年冬間有法員達斐爾行抵西寧堅請西寧辦事大臣發給赴藏游歷護照當經該大臣發交並往一面咨部在案現外部以西藏地處窮僻碍難保護故向來不發游歷護照已飭該大臣從速追回云云

●厦關稅司不任扣留法船之轇轕　法商墨西哥有招工船由厦門關出口閩督飭令該關扣留已誌前報茲聞該稅司已電稟總稅司謂此事係奉閩督命而行如他日有轇轕之處概與新關稅司無涉等語現總稅司已據情申呈外部矣

雜報

●波及族人　聞遼陽西駱駝背地方有杜立山者少年俠義頗有膽畧前數年因聚槍彈絕技勇於狙擊者多羣迭於俄人作難槍斃俄兵無數俄人究未能報復而杜轉知大義乃甘投誠於日本軍帥麾下報効後兼剿滅鬍匪而匪等讐杜次骨昨聞由牛莊北來人云距騰鰲堡北數十里某村有富民杜姓家與杜立山同宗月前簒地有匪鬍數百騎皆持快槍並携銅礮數具聲稱復讐聞該村富民與杜立山同宗直往該家綁其眷口至則已逃僅遺一塾師一家僮被賊縛去經人關說用銀洋壹萬五千元贖回尋經奉天軍隊前往剿襲賊衆胆敢負嵎拒抗竟未失利而後遁焉斯則路人言之鑿鑿未識確有其事否

●海賊拒捕　昨聞口外海賊又復肆虐前二日曾刦乘一山東民船游行海上大肆捐刦本港河卡人員知而稟於日官當着憲兵督率河卡巡勇駛小兵輪出海尋捉前日遇賊海上急追捉詎賊衆胆敢張冀猛爲抗擊致兵勇等愈爲奮攻奈賊在上蜂值大風暴揚兵船顛簸多有跕立船面不穩者有巡勇頭浦占元並巡勇某甲二人慣前猛擊竟被賊彈一傷股際一傷顱時憲兵憤極以機關礮射之擊壞賊一巨船賊乃逃遁今又聞李得聲警監復飭憲兵率衆巡勇駛兵輪出海前往剿賊云

●衆鮑難逐　身爲訪事人員職在有聞必呈然於已甚之談必須逐一詳審窃訪然後敢載至耳而其中猶須從減因聞君子不盡人之情不竭人之過並直遠禍亦以留人改過自新之路養人聞戒悔悟之機也據前業魚衆等所謂包險捐欵一則本館已載於二四一號端詎聞　等猶謂訪事者阿上抑下凡於拘撻威脅等情毫未歷載呈報云云昨又有蓋城巡警營人員來單所云有太守黃公座前之差員康君係西城人言魚捐公欵統計參萬餘元並無絕拘撻威脅等事而彼此所聞大相懸殊將誰適從蓋愚民等因被所捐只爲私憤罔知公義可信者二三不可信者亦六七也然而公道自在人心公論豈容淆混語云久而自明過此以往則涇渭自分淸濁矣

●前聞更正　日前本報曾紀船員欺各一節內載山東孫姓帶土二十包溫川輪船買辦常姓搜去等情詎常姓買辦係在牛莊輪船並非溫州可見其人既謬其事非眞想係一時傳聞之誤未能徵實合亟更正以免混淆

●徵歌選色　日昨友人招宴富貴得意樓遍集名花爲選色徵歌之舉奈僕逢場竿木撲朔迷離未敢以知音自命惟擇尤加贊未知貽笑羣芳否　二簧須銀有沉鬱頓挫之勢如銅琶鐵板唱大江東去使人之意也消金仙具渾脫瀏亮之觀音節蒼涼亦饒韻致其時調則花小寶四鳳金玉各有所長均極宛轉淸幽之致小金子大桂亦復能歌更兼容貌端粧應酬周致足爲後勁就中有大寶名拇戰擅長舉座無一敵手而飲量尤豪有一口吸夾西江之概且丰神秀爽舉止不俗尤足弁冕群芳以較四福班之德寶大有上下牀之別想香國尋芳諸君或當不河漢斯言耳

叢談

●人口比較　各市鎭人口最盛者除倫敦外則爲印度加路吉打其各地比較居民之有家室者則以印度那他西市拉及加拿大各屬爲最多而其最少者則爲西印度至於生育之少則各屬皆然然尤以澳洲爲最少各屬癲狂之症較之英國祖國爲尤少印度因同族不婚之故於是癲狂之症日少一日理學家所謂同族結婚則腦力不健於此可以証其言之不謬

●巨宅宏模　紐約傳來消息有富商在法京巴黎貲得大宅一所該宅能容二十萬人左右該宅原係一千八百七十八年法國開博覽會之會場法總統曾在該宅內請客五萬人僕人三萬人如此可見其宏大之一班矣今經紐約富商購取將該宅材料全行拆卸用船載回紐約擇地如式建造不差毫釐中畜珍禽野獸並設有戲場走馬場賽車場打毬場等以供人遊覽宅中徧設電燈雖夜亦如晝

廣告

啓者敝館現在擬定推廣報務新增機器以便印刷各種册籍單張凡大而書籍廣告傳單及小而商報名片等類皆能妥實迅速定期取件並能代譯日英各文一切紙料悉從東洋自行運到各式既全價尤廉較之取購本處者其價目格外公道　貴官商賜顧無論何件均可訂印且不拘多寡一律定價以廣招徠務乞隨意惠臨面訂一切可也

滿洲日報帳房謹啓

營口旅館料理店案内

旅館 料理 第一樓 元神廟街九十六號(電話八四番) 營口ホテル

料理 入船亭 永世街百八十三號 谷初次郎

御料理 並ニ温泉 毎日新湯 一力 營口永世街 店主 堀万助

旅館 日營ホテル 河岸通り 店主 井上源吉

料理 東京館 永世街八十六號 店主 村上京四郎

旅館 東京樓 營口新市場前(電話一八七番、四番) 店主 熊田粂次郎

旅館 東茂旅館 西北街百七十三號正金銀行西三程

料理 千鳥 元神廟街百三十三號 店主 吉住善藏

料理 沖の島 永世街百六十四號 店主 中川彌三郎

料理 吉野亭 永世街八十六號 店主 坪田正好

旅館 料理 高砂ホテル 高砂亭 西北街(電話一四五番) 店主 片山小みつ

旅館 大和館 永世街三十四號(電話十一號) 店主 前田九一郎

御料理 梅廼家 營口二本町 田村瀧太郎

料理 萬梅 豊濟門街第百〇四號 店主 田島彌助

料理 まんなをし 永世街字二本町三百平九号 店主 和田常松

和洋料理 公樂園 南永世街

爲替相場(六月四日)
日本向 百〇三圓(軍票百圓に付)
上海向 七十一兩(同)
天津向 一百〇四圓(百弗に付)
之罘向 一百〇四圓五十錢

料理 喜樂亭 營口平野町

旅館 東雲旅館 永世街七號 店主 谷口今朝太郎

料理 旅館 醉花園 澁谷旅館 永世街百二十七號 店主 澁田留吉

さるそば 第一更科 營口元神廟街
さるそば 第二更科 永世街鶴の湯角

和洋料理 松月亭 營口元神廟街一四三号 店主 住松信太郎

料理 都樓 平野町 店主 坂本ちか

御旅館 品川館 營口永世街一六九號

奉天旅館料理屋案内

商人御定宿 瑞豐館 奉天小西關大街北側 館主 河野嘉吉(電話 號)

會席御料理 高等御旅館 天神樓 温泉付大勉強キレーダライレと 奉天小西關大街北側 (電話 號)

旅館料理店 日盛館 奉天小西關大街南側 館主 入江熊男(電話 號)

旅館 料理店 梅松館 奉天城内灰市街東華門宮殿東側 館主 押尾富次郎(電話 號)

御料理 梅ケ枝 奉天小西門より一丁西の辻北入 館主 辻井ムメ

高等御旅館 茂林館 奉天小西關大街路北 (電話二十五號)

旅館料理店 日章館 牛肉雞肉すき燒 日章亭 奉天小西關大什字街南へ入 (電話 號)

御旅館 瀋陽館 奉天小西門外大街路北

さるそば 更科 營口支店 奉天小西門外金城館前

日本品最近物價表 加藤洋行
半紙 一〆 二圓九十錢より三圓廿錢
美濃紙 一〆 全 七圓五十錢
仙花紙 一帖(六十枚) 六十錢

御定宿 第二東京館 奉天小西關第五分局八〇一〇號 館主 松田平四郎 今回大改良を加へ旅館専業にし御客様の便利を斗り内湯新調仕候間御來宿の程奉願上候

御旅館 料理店 新日奉館 奉天大西門際 館主 濱田アヤノ

遼陽旅館料理屋案内

旅館 料理業 日營ホテル支店 主任 林徳松

御料理 會席 菊水館 主任 朝枝園捷

旅館 西洋料理 遼陽館 主任 永瀬宇吉

旅館 料理業 公陽館 主任 長川秀基

御料理 會席 末廣屋 主任 山根初之亟

御料理 色々應御注文 凱旋亭 主任 古谷庄太郎

旅館 御料理 遼塔ホテル 主任 木村常吉

遼陽兵站司令部指定ホテル 遼陽倶樂部 營口東雲館支店 主任 谷口今朝太郎

會席 御料理 玉家 主任 西野治三郎

和洋料理 御旅館 滿洲ホテル 遼陽西巷西門二一七号 上松榮治郎

奉天 天然清水氷發賣廣告
倉庫/儲 每倉庫約 二十五万斤
特約一万斤以上
右發賣仕候間至急申込相成度候
奉天小西門外内 大仁洋行

會席料理 三日月 營口警務課前南に入る

全 二十枚綴 三錢二厘以上四錢
秋糸 百枚 十二錢以上十八錢
室内裝品飾及寝具 矢野洋行
掃除 三枚組 六圓九十錢以上六十錢

遼陽城内東街 一和洋御料理 遼東館
本館は遼陽城内第一繁盛の地にあり内外人往來頻繁なり今般四方紳士諸君の御勸に依り宏莊美麗なる日本風の家屋を新築致し一百人以上の宴會等も出來得べく廣間も御座候に付ては續々御光來被成下度花客諸彦に對し親切叮寧を旨とするは弊館の特色に御座候

御料理 旅館 扶桑館 奉天大西関大什字街 第五分局千〇六十八号 館主 堀田ハル 電話 号

和洋 會席 御料理
一弊店の特色は座敷廣くして大宴會に適當なり宴會の時は舞台に造附且又會費等は特に割引大勉强仕候
營口永世街二本町 日本館 (電話百三十)
各位樣

千客万來

松岡病院
内科 外科 眼科 婦人科 診療
入院治療を諾す
殊に外科は無痛手術を施し梅毒淋疾痔疾皮膚病耳鼻咽喉諸疾は嶄新根治的療法注射療法或は血清療法を施す
元神廟街第百三十四號
全科醫士 松岡玄雄 (電話一五一番)

新荷着
高等麦酒スペシャルライト
毎々御引立を蒙り難有御禮申上候扨て麦酒スペシャルライトの儀今般原料非常に騰貴致候爲め本月一日より左の通り値上げ仕候間左樣御承知被下度尚不相變御引立の程伏て奉願上候 敬具
六月
スペシャルライト 一函に付 銀十一圓五十錢也
釀造元 大日本麦酒株式會社
滿洲一手販賣店 營口元神廟街 關東公司雜貨部 (電話五番)

白米、醬油、味噌、木炭、酢、淺草海苔、罐詰、乾物、日用雜貨、漬物類、清酒澤龜特約 東京タクアン 其外和洋酒類
營口永世街第廿八號
大原洋行
(營口無比廉價販賣す)

大勉強
一會席 三ツ鉢吸物附 御一人前 銀三十錢より
一まめめし 御一人前 二十五錢より
右之外御意に從ひなんでもいたし升 仕出しも仕候
營口元神廟街二〇九號 月日 翁亭

質屋營業
精々勉强御便宜相計り可申上候間多少に不拘御仰付け被下度願上候
營口南永世街 憲第三十六號 北斗洋行質屋部

硝子製造 營口青堆子街三百六十四號 菅野玻璃廠
THE OFFICE M. SUGANO'S GLASS MANUFACTORY. No. 364, St. Chingtaizu, YINGKOW.

日本石炭新荷着
多少に係らず御用仰付られ度候
綏定門街(電話百五十七號) 新玉倉庫

MANCHURIA DAILY REPORT.
Subscription 4 cts. a copy
80 cts. per month.

Foreign Goods.
各國高等雜貨 卸小賣 三友洋行雜貨部
清國營口永世街 甲貳拾五号 電話一五四
帽子手袋 エリ襟飾 シャツ沓下 靴 鞄 洋服付屬品一式
香水石鹸 婦人小間物 化粧用品 旅行用品 椅子寢台
Sanyu-yoko.

廣告
五月三十一日を以て當商會と關係絶ち候條此段廣告に及び候也
小竹倉之進 藤井一郎
日滿貿易商會

古料理 滿月 平野町電一六二
滿月支店 平野町入口 店主 青木勝惠

本紙定價
一枚ニ付 銀四仙
一ヶ月前金 票八十仙
半ヶ年前金 四弗八十仙
一ヶ年前金 銀九弗六十仙